

伝統工芸をはじめとするものづくりに関わる人の
「集う」「つながる」「伝える」「売る」を多角的にサポートする

「京都職人工房®」

阪急うめだ本店にて催事開催のお知らせ

2018年1月10日より7日間

「京都職人工房®」とは <http://www.krp.co.jp/sangaku/kobo/>

京都府が伝統産業の活性化をめざし、みらいを担う若手職人の育成とネットワーク形成を目的に2012年スタートしました。

現在は総勢64名の様々な分野の職人が在籍しています。

※京都職人工房は京都リサーチパーク(株)により運営されています。



<催事名>

京都 手しごと 祝いもの

<催事会場>

阪急うめだ本店 10階
うめだスク 中央街区パーク

<催事期間>

2018年1月10日(水)~1月16日(火)

日~木:10時から20時まで

金・土:10時から21時まで

16日最終日は17時まで

<facebookページ>

<https://www.facebook.com/events/1596579647072217/>

開催の目的

祝い事には、職人が作った工芸品が必要不可欠です。特に、京都は寺社仏閣が多く、そこで使用される調度品は職人によりのみ制作できる逸品物です。今回は、「祝い事」をテーマに、京都の手仕事を魅力的に伝える・イイものだから大事にしたいという工芸商品を特別にご用意しました。28名の職人が参加し、250点以上もの商品が集まります。

販売

「信仰」「装い」「飾り」の3つのエリアを設け、それぞれにまつわる商品を展開します。



「信仰」 扇子、魔鏡、金箔ブックカバー、御朱印帳 etc 「装い」 着物、帯、ストール、財布、アクセサリ etc 「飾り」 陶磁器、漆器、西陣箔箸、金彩箸置き etc

トークセッション、ワークショップ、実演

- ・祝い事や信仰をテーマにした「トークセッション」
- ・職人の技をみせる「実演」 手描き友禅実演、金継ぎ実演
- ・工芸を感じる「ワークショップ」 福ぐるみ作り、御朱印帳でアルバム作り

